

月次運用レポート

フィデリティ・欧州中小型株・オープン

Aコース(為替ヘッジ付き)/Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信/海外/株式

F Fidelity
INTERNATIONAL

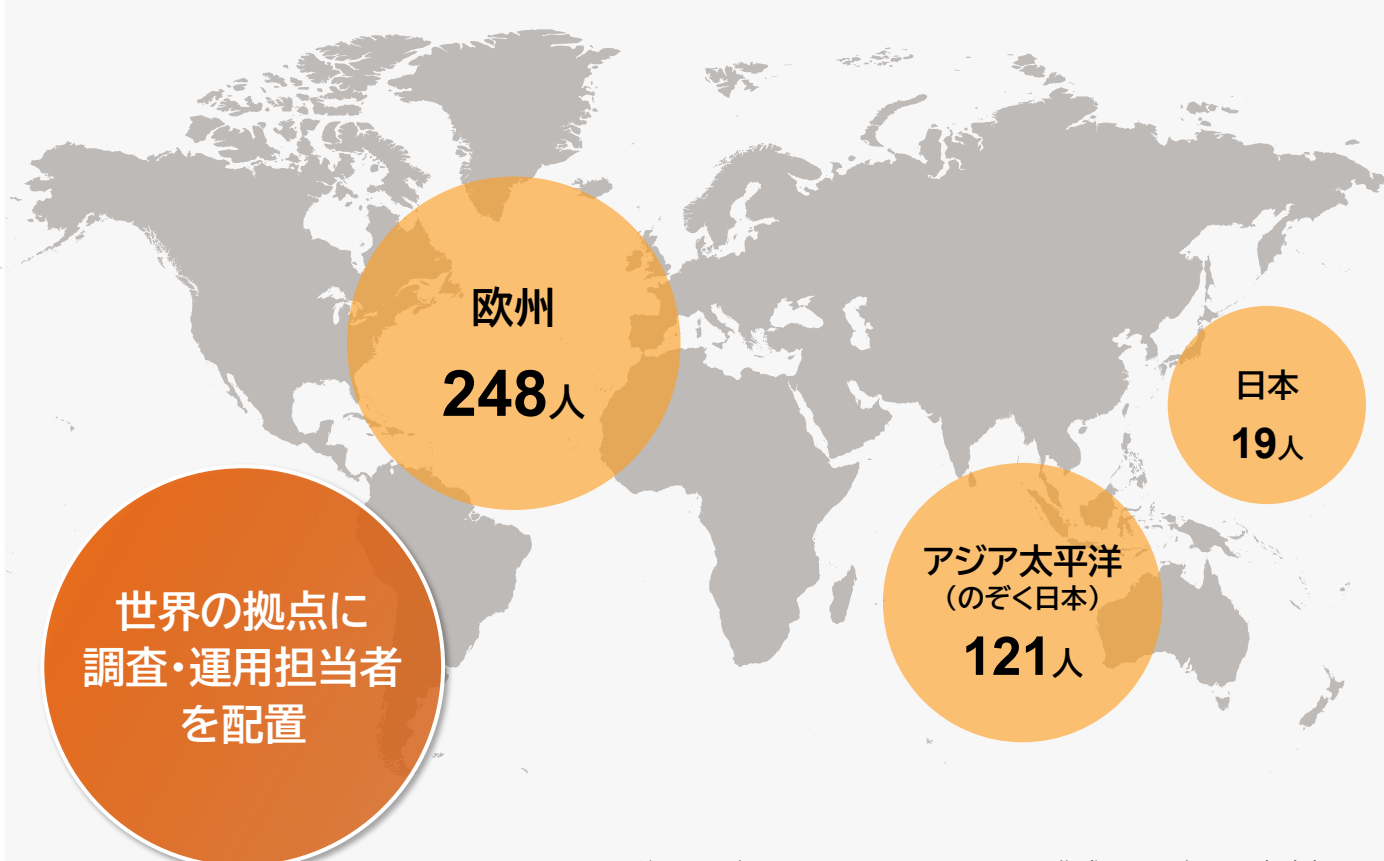
2026年4月

1996年5月31日設定来、長期にわたる卓越した運用実績

ファンドのポイント

- 主要な投資対象は英国および欧州大陸に上場されている株式
- 主として中小型の高成長企業を選定し、利益成長性等と比較して妥当と判断される株価水準で投資
- 個別企業分析にあたっては、欧州および世界の主要拠点のアナリストによる独自の企業調査を活用し、ポートフォリオ・マネージャーによる「ボトム・アップ・アプローチ」を重視した運用

フィデリティが世界に展開する調査・運用体制



(注)フィデリティ・インターナショナル作成。2024年12月末時点。



月次運用レポート

フィデリティ・欧州中小型株・オープン

Aコース(為替ヘッジ付き)/Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信/海外/株式



2026年4月

欧州中小型株 企業の 魅力

- 欧州株はこれまでの政治・財政に対する懸念を背景に、米国や世界と比べ大きく出遅れています。
- 欧州中小型株の中には、市場で見誤られているまたは認識されていない企業が存在します。
- 力強い成長特性や堅実な財務、優れた経営陣を備える欧州中小型企業を発掘します。

運用プロセス



欧州中小型株全体
(約3,500銘柄)

- 流動性、財務データの堅確性、投資テーマ等からのスクリーニング



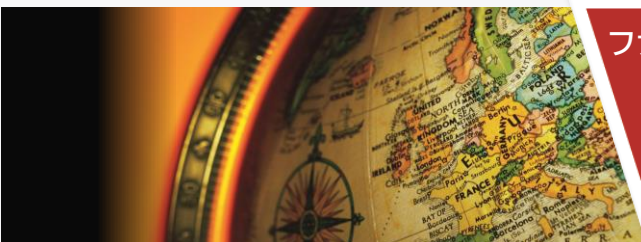
アナリスト調査
(約2,500銘柄)

- アナリストによる評価、ビジネスモデルを理解し、経営陣と面談



詳細な調査
(約500銘柄)

- 財務分析、業績予測を用いた詳細な調査



ファンド

- 確信度の高い成長銘柄に投資、リスク管理 (ファンドの想定保有銘柄 約80-100銘柄)

(注) 数値は概算値です。また予告なく変更される場合があります。相場環境によっては上記のような運用ができない場合があります。

月次運用レポート



フィデリティ・欧州中小型株・オープン
Aコース(為替ヘッジ付き)/Bコース(為替ヘッジなし)
追加型投信/海外/株式

2026年4月

フィデリティ・欧州中小型株・オープン Aコース(為替ヘッジ付き)

設定日:1996年5月31日

信託期間:原則として無期限

決算日:原則として毎年5月30日および11月30日(休業日の場合は翌営業日)

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

■基準価額・純資産総額の推移

	2026/3/31	2026/2/27
基準価額	16,655 円	18,982 円
純資産総額	16.8 億円	19.3 億円
累積投資額	65,701 円	74,881 円

基準価額 (月中)	高値	18,906 円	(3月2日)
	安値	16,649 円	(3月30日)
基準価額 (設定来)	高値	28,492 円	(2021年9月8日)
	安値	4,862 円	(2003年3月13日)
累積投資額 (設定来)	高値	88,888 円	(2021年9月8日)
	安値	8,486 円	(2003年3月13日)

ヘッジ比率	99.83%	(2026年3月31日)
-------	--------	--------------

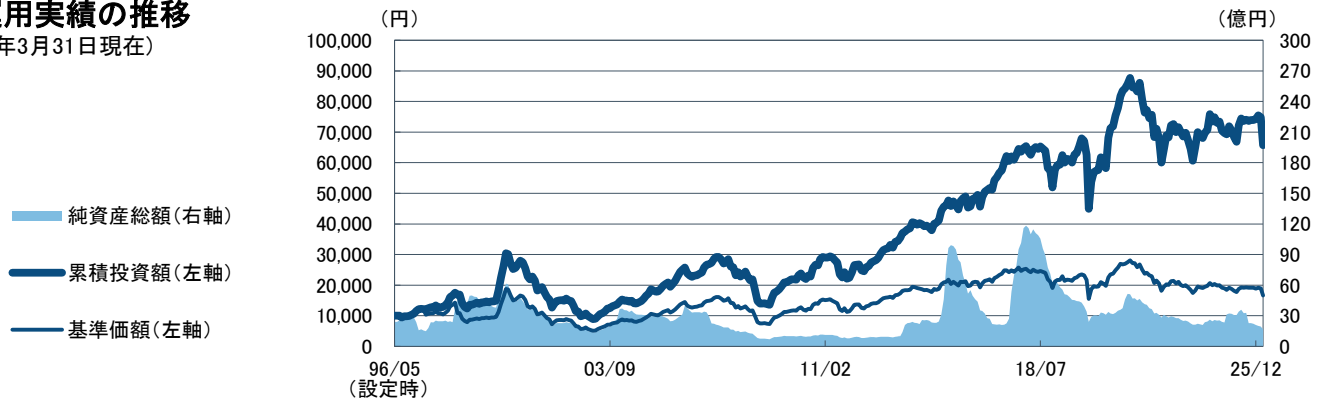
■累積リターン

(2026年3月31日現在)

	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-12.26%	-11.46%	-10.78%	-3.95%	-6.16%	557.01%

■運用実績の推移

(2026年3月31日現在)



※基準価額は、運用管理費用(後述の「運用管理費用(信託報酬)」参照)控除後のものです。

※累積投資額は、ファンド設定時に10,000円でスタートしてからの収益分配金を再投資した実績評価額です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。

※累積リターンは、収益分配金を再投資することにより算出された収益率です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。

※当ファンドは、為替ヘッジ付きのインデックスが存在しない為、ベンチマークを設定しておりません。

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

■分配の推移(1万口当たり/税引前)

(2026年3月31日現在)

決算期	日付	分配金
第54期	2023年5月30日	550 円
第55期	2023年11月30日	450 円
第56期	2024年5月30日	550 円
第57期	2024年12月2日	450 円
第58期	2025年5月30日	450 円
第59期	2025年12月1日	450 円
設定来累計		23,200 円

※分配金は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。また運用状況によっては分配を行わない場合があります。

月次運用レポート



フィデリティ・欧州中小型株・オープン
Aコース(為替ヘッジ付き)/Bコース(為替ヘッジなし)
追加型投信/海外/株式

2026年4月

フィデリティ・欧州中小型株・オープン Bコース(為替ヘッジなし)

設定日:1996年5月31日

信託期間:原則として無期限

決算日:原則として毎年5月30日および11月30日(休業日の場合は翌営業日)

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

■基準価額・純資産総額の推移

	2026/3/31	2026/2/27
基準価額	29,364 円	33,333 円
純資産総額	136.8 億円	157.5 億円
累積投資額	150,578 円	170,931 円

基準価額 (月中)	高値	33,265 円	(3月2日)
	安値	29,364 円	(3月31日)
基準価額 (設定来)	高値	34,448 円	(2026年1月23日)
	安値	5,794 円	(2003年3月13日)
累積投資額 (設定来)	高値	176,649 円	(2026年1月23日)
	安値	9,432 円	(1996年8月1日)

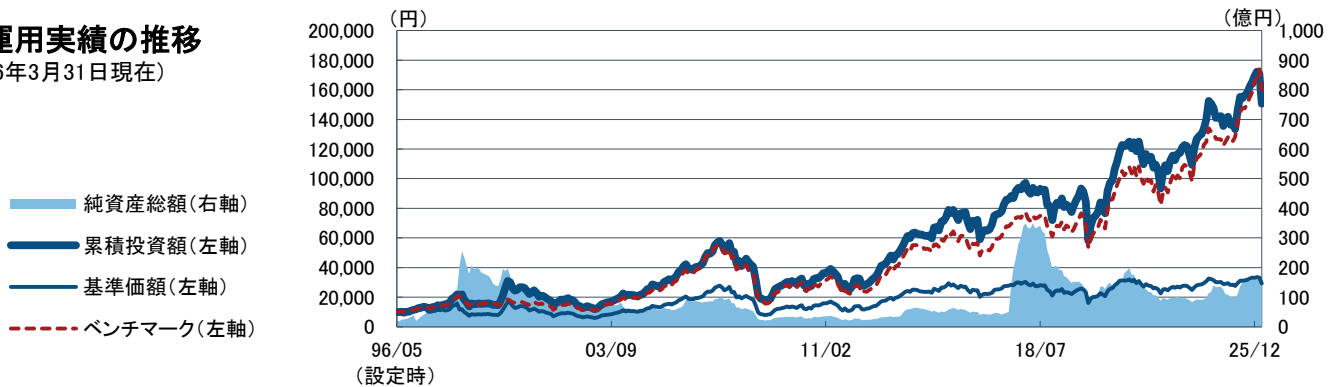
■累積リターン

(2026年3月31日現在)

	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-11.91%	-10.97%	-4.60%	9.63%	34.01%	1405.78%
ベンチマーク	-8.15%	-2.90%	5.96%	27.34%	62.20%	1496.83%

■運用実績の推移

(2026年3月31日現在)



※基準価額は、運用管理費用(後述の「運用管理費用(信託報酬)」参照)控除後のものです。

※累積投資額は、ファンド設定時に10,000円でスタートしてからの収益分配金を再投資した実績評価額です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。ベンチマークはファンド設定日前日を10,000円として計算しています。

※累積リターンは、収益分配金を再投資することにより算出された収益率です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。

※ベンチマークはMSCI ヨーロッパ・スモールキャップ・インデックス(税引後配当金込/円換算)*です。

*2023年7月1日付でEMIXスモラー・ヨーロッパ・カンパニー・インデックス(税引前配当金込/円ベース)から変更となりました。ベンチマークについては、これらを連続させて計算しています。

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

■分配の推移(1万口当たり/税引前)

(2026年3月31日現在)

決算期	日付	分配金
第54期	2023年5月30日	800 円
第55期	2023年11月30日	800 円
第56期	2024年5月30日	1,000 円
第57期	2024年12月2日	850 円
第58期	2025年5月30日	900 円
第59期	2025年12月1日	1,000 円
設定来累計		31,900 円

※分配金は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。また運用状況によっては分配を行わない場合があります。

月次運用レポート



フィデリティ・欧州中小型株・オープン
Aコース(為替ヘッジ付き)/Bコース(為替ヘッジなし)
追加型投信/海外/株式

2026年4月

■ポートフォリオの状況(マザーファンド・ベース)

(2026年2月27日現在)

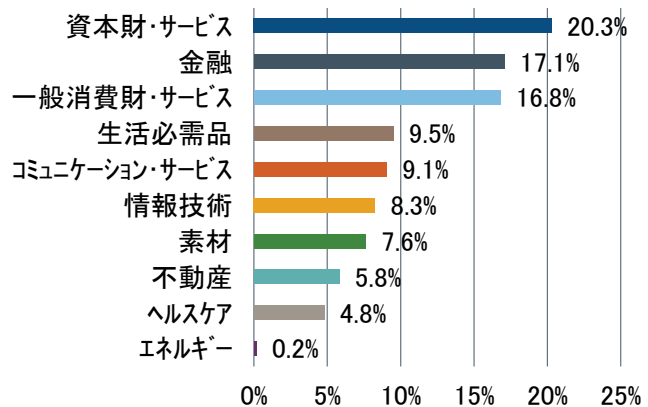
◆組入上位10銘柄 (組入銘柄数: 103)

	銘柄	国・地域	業種	比率
1	プレミア・フーズ	イギリス	生活必需品	1.8%
2	オークリー・キャピタル・インベストメンツ	バミューダ(英領)	金融	1.8%
3	コンパテック・グループ	イギリス	ヘルスケア	1.7%
4	グリーンコア・グループ	アイルランド	生活必需品	1.6%
5	KBCアンコラ	ベルギー	金融	1.5%
6	エロパック	ノルウェー	素材	1.5%
7	DO&CO	オーストリア	資本財・サービス	1.3%
8	ユニファー	アイルランド	ヘルスケア	1.3%
9	テラー・ウィンピー	イギリス	一般消費財・サービス	1.3%
10	グランビア	アイルランド	生活必需品	1.3%
上位10銘柄合計				15.3%

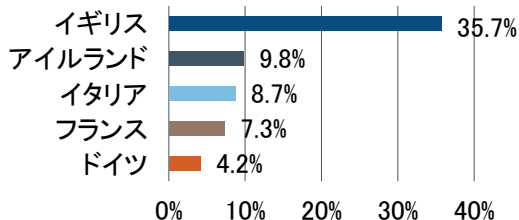
◆資産別組入状況

株式	92.1%
投資信託	0.8%
投資証券	6.6%
現金・その他	0.5%

◆業種別組入状況



◆組入上位5ヶ国・地域



(対純資産総額比率)

※銘柄はご参考のため、英文表記の一部をカタカナで表記しております。実際の発行体名と異なる場合があります。

※国・地域は発行国・地域を表示しています。

※業種はMSCI/S&P GICS*のセクターに準じて表示しています。

*MSCI/S&P GICSとは、スタンダード・アンド・プアーズがMSCI Inc.と共同で作成した世界産業分類基準(Global Industry Classification Standard=GICS)です。

※未払金等の発生により「現金・その他」の数値がマイナスになることがあります。

■コメント

(2026年3月31日現在)

◆市場概況

欧州中小型株式相場はMSCIヨーロッパ・スモールキャップ・インデックスの月間騰落率で-7.89%。

月上旬は、米国とイスラエルによるイランへの攻撃を受け、中東情勢悪化への懸念から、投資家のリスク回避姿勢が強まり、市場は続落しました。また、原油や天然ガスの先物価格上昇を背景にインフレ懸念も高まりました。月中旬は、中東情勢の緊迫した状況が続いたことやエネルギー価格の上昇が欧州景気の重荷となるとの見方が強まり、下落しました。欧州中央銀行とイングランド銀行は政策金利の据え置きを決定し、いずれも中東情勢悪化によるインフレリスクの上振れを指摘しました。月下旬は、米国とイランの和平交渉進展への期待から投資家心理が改善し、市場は反発する場面がありました。しかし、中東での軍事衝突の激化により、長期化が意識され、先行き不透明感が高まりました。月を通してみると市場は大幅な下落となりました。

ユーロ/円相場は、約0.56%の円高(1ユーロ=184.34円→183.3円)。英ポンド/円相場は、約0.05%の円高(1英ポンド=209.9円→209.79円)。

(※文中の騰落率は表記の無い限り現地月末、現地通貨ベース、為替はWMロイターを使用。)

※コメントは、資料作成時点におけるもので将来の市場環境等の変動等を保証するものではありません。また、為替相場等の影響により当ファンドおよび指数等の動向と異なる場合があります。

※本資料においてグラフ、表にある比率は、それぞれの項目を四捨五入して表示しています。

フィデリティ・欧州中小型株・オープン Aコース(為替ヘッジ付き)／Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／株式

ファンドの特色

- 1 英国および欧州大陸の取引所に上場されている株式を主要な投資対象とします。
- 2 個別企業分析に基づき、主として中小型の高成長企業(市場平均等に比較し高い成長力があり、その持続が長期的に可能と判断される企業)を選定し、利益成長性等と比較して妥当と判断される株価水準で投資を行ないます。
- 3 個別企業分析にあたっては、欧州および世界の主要拠点のアナリストによる独自の企業調査情報を活用し、ポートフォリオ・マネージャーによる「ボトム・アップ・アプローチ」を重視した運用を行ないます。
- 4 ポートフォリオ構築にあたっては、分散投資を基本としリスク分散を図ります。
- 5 株式の組入比率は、原則として高位を維持します。ただし、市況動向等により弾力的に変更を行なう場合があります。
- 6 Aコース(為替ヘッジ付き)は、為替ヘッジ付きのインデックスが存在しないため、ベンチマークを設定しません。Bコース(為替ヘッジなし)は、MSCI ヨーロッパ・スモールキャップ・インデックス(税引後配当金込/円換算)をベンチマークとします。
 - 「MSCI ヨーロッパ・スモールキャップ・インデックス(税引後配当金込/円換算)」は、「MSCI ヨーロッパ・スモールキャップ・インデックス(税引後配当金込/米ドルベース)」をもとに委託会社が円換算したものです。
 - MSCI ヨーロッパ・スモールキャップ・インデックスとは、MSCI Inc.の算出するヨーロッパ地域の先進国の小型株を対象にしたグローバル株式投資の代表的な指数です。MSCI ヨーロッパ・スモールキャップ・インデックスに関する著作権、およびその他の知的所有権はMSCI Inc.に帰属しております。MSCI Inc.が指数構成銘柄への投資を推奨するものではなく、MSCI Inc.は当指数の利用に伴う如何なる責任も負いません。MSCI Inc.は情報の確実性および完結性を保証するものではなく、MSCI Inc.の許諾なしにデータを複製・頒布・使用等することは禁じられております。

※資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合もあります。

※ファンドは「フィデリティ・欧州中小型株・オープン・マザーファンド」を通じて投資を行ないます。上記はファンドの主たる投資対象であるマザーファンドの特色および投資方針を含みます。

【運用の委託先】

マザーファンドの運用にあたっては、FILインベストメンツ・インターナショナルに、運用の指図に関する権限を委託します。

委託先名称	委託する業務の内容
FILインベストメンツ・インターナショナル (所在地:英国)	委託会社より運用の指図に関する権限の委託を受け、マザーファンドに関する運用の指図を行ないます。

投資リスク

基準価額の変動要因

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。

ファンドが有する主なリスク等(ファンドが主に投資を行なうマザーファンドが有するリスク等を含みます。)は以下の通りです。

主な変動要因

価格変動リスク	基準価額は有価証券等の市場価格の動きを反映して変動します。有価証券等の発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなる場合があります。
為替変動リスク	Aコース(為替ヘッジ付き)は為替ヘッジを行なうことで、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、為替ヘッジを行なう際には当該通貨と円の金利差相当分のヘッジコストがかかる場合があります。Bコース(為替ヘッジなし)は為替ヘッジを行わないため、外貨建の有価証券等に投資を行なう場合には、その有価証券等の表示通貨と日本円との間の為替変動の影響を受けます。
カントリー・リスク	投資対象国及び地域の政治・経済・社会情勢等の変化、証券市場・為替市場における脆弱性や規制等の混乱により、有価証券の価格変動が大きくなる場合があります。税制・規制等は投資対象国及び地域の状況により異なり、また、それらが急遽変更されたり、新たに導入されたりすることがあります。これらの要因により、運用上の制約を受ける場合やファンドの基準価額の変動に影響を与える場合があります。なお、新興国への投資は先進国に比べて、上記のリスクの影響が大きくなる可能性があります。

フィデリティ・欧州中小型株・オープン Aコース(為替ヘッジ付き)／Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／株式

特定分野投資のリスク

金利および経済動向、法制度などの市場環境が、特定分野(特定業種、特定規模の時価総額の銘柄等)に対して著しい影響を及ぼすことがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

■**クーリング・オフ**: ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

■**流動性リスク**: ファンドは、大量の解約が発生し短期間に解約資金を手当てする必要がある場合や、主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスクや、取引量が限られるリスク等があります。その結果、基準価額の下落要因となる場合や、購入・換金受付の中止、換金代金支払の遅延等が発生する可能性があります。

■**分配金に関する留意点**: 分配金は、預貯金の利息とは異なります。分配金の支払いは純資産から行なわれますので、分配金支払い後の純資産は減少することになり、基準価額が下落する要因となります。分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の利子・配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。計算期間におけるファンドの運用実績は、期中の分配金支払い前の基準価額の推移および収益率によってご判断ください。投資者のファンドの購入価額によっては分配金はその支払いの一部、または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

■**購入・換金申込受付の中止及び取消しについての留意点**: 金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情(投資対象国・地域における非常事態(金融危機、デフォルト、重大な政策の変更や資産凍結を含む規制の導入、クーデターや重大な政治体制の変更等))があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、及び既に受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消す場合があります。

上記の他、「Bコース(為替ヘッジなし)」には下記の留意点もあります。

■**ベンチマークに関する留意点**: ファンドのパフォーマンスは、ベンチマークを上回る場合もあれば下回る場合もあり、ベンチマークとの連動を目指すものではありません。また、投資対象国または地域の市場の構造変化等によっては、ファンドのベンチマークを見直す場合があります。

フィデリティ・欧州中小型株・オープン Aコース(為替ヘッジ付き)／Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／株式

お申込みメモ

商品の内容やお申込みの詳細 についての照会先	委託会社	フィデリティ投信株式会社
	インターネットホームページ	https://www.fidelity.co.jp/
	電話番号	0570-051-104 (受付時間: 営業日の午前9時～午後5時)
	上記または販売会社までお問い合わせください。	
購入単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。	
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。	
購入代金	販売会社が定める期日までに、お申込みの販売会社にお支払いください。	
換金単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。	
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。	
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目から、お申込みの販売会社にてお支払いします。	
申込締切時間	原則として、午後3時30分までに購入・換金の申込みに係る販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込み受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳細は販売会社にご確認ください。	
購入・換金申込不可日	ロンドン、フランクフルト、ユーロネクスト(パリ)の各取引所の全てが休場する日においては、スイッチングを含めお申込みの受付は行ないません。	
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行なうため、1日1件10億円を超えるご換金はできません。また、大口のご換金には別途制限を設ける場合があります。	
信託期間	原則として無期限(1996年5月31日設定)	
繰上償還	ファンドの受益権の残存口数がAコース(為替ヘッジ付き)及びBコース(為替ヘッジなし)の合計で30億口を下回った場合等には、繰上償還となる場合があります。	
決算日	原則、毎年5月、11月の各30日 ※決算日にあたる日が休業日となった場合、その翌営業日を決算日とします。	
ベンチマーク	「ファンドの特色」をご覧ください。	
収益分配	年2回の決算時に、収益分配方針に基づいて、分配を行ないます。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。 販売会社との契約によっては、収益分配金は、税引き後無手数料で再投資が可能です。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。	
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。	
スイッチング	販売会社によっては、Aコース(為替ヘッジ付き)、Bコース(為替ヘッジなし)間にてスイッチングが可能です。スイッチングに伴うご換金にあたっては、通常のご換金と同様に税金がかかります。 ※スイッチングの取扱い内容等について、詳しくは、販売会社へお問い合わせください。	

ファンドの費用・税金

購入時手数料	3.30%(税抜3.00%)を上限 として販売会社が定めます。 ※詳しくは、お申込みの販売会社にお問い合わせください。
換金時手数料	ありません。
スイッチング手数料	販売会社によってはスイッチング手数料がかかる場合があります。詳しくは、販売会社へお問い合わせください。
信託財産留保額	ありません。
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に対し、 年1.683%(税抜1.53%)以内 の率を乗じた額が運用管理費用(信託報酬)として毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、ファンドの毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。
その他費用・手数料	組入価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用等は、ファンドからその都度支払われます。ただし、運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を表示できません。 法定書類等の作成等に要する費用、監査費用等は、ファンドの純資産総額に対して年率0.10%(税込)を上限とする額がファンドの計算期間を通じて毎日計上され、毎計算期末または信託終了のときに、ファンドから支払われます。
税金	原則として、収益分配時の普通分配金ならびにご換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合があります。

※当該手数料・費用等の上限額および合計額については、お申込み金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ファンドの費用・税金の詳細については、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

フィデリティ・欧州中小型株・オープン Aコース(為替ヘッジ付き)／Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／株式

委託会社、その他の関係法人

委託会社	フィデリティ投信株式会社【金融商品取引業者】関東財務局長(金商)第388号 【加入協会】一般社団法人 投資信託協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会 (注)「一般社団法人投資信託協会」及び「一般社団法人日本投資顧問業協会」は、2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」へ名称変更される予定です。
受託会社	野村信託銀行株式会社
運用の委託先	FILインベストメンツ・インターナショナル(所在地:英国)
販売会社	販売会社につきましては、委託会社のホームページ(アドレス: https://www.fidelity.co.jp)をご参照ください。

- 当資料はフィデリティ投信によって作成された最終投資家向けの投資信託商品販売用資料です。投資信託のお申込みに関しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。なお、当社は投資信託の販売について投資家の方の契約の相手方とはなりません。
- 投資信託は、預金または保険契約でないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。また、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合、証券会社と異なり、投資者保護基金に加入しておりません。
- 「フィデリティ・欧州中小型株・オープンAコース(為替ヘッジ付き)／Bコース(為替ヘッジなし)」が投資を行なうマザーファンドは、主として海外の株式を投資対象としていますが、その他の有価証券に投資することもあります。
- ファンドの基準価額は、組み入れた株式やその他の有価証券の値動き、為替相場の変動等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むことがあります。また、組み入れた株式やその他の有価証券の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。すなわち、保有期間中もしくは売却時の投資信託の価額はご購入時の価額を下回ることもあり、これに伴うリスクはお客様ご自身のご負担となります。
- ご購入の際は投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取りのうえ内容をよくお読みください。
- 投資信託説明書(交付目論見書)については、販売会社またはフィデリティ投信までお問い合わせください。なお、当ファンドの販売会社につきましては以下のホームページ(<https://www.fidelity.co.jp/>)をご参照ください。
- 当資料は、信頼できる情報をもとにフィデリティ投信が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。
- 当資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値、運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- 当資料にかかわる一切の権利は引用部分を除き当社に属し、いかなる目的であれ当資料の一部又は全部の無断での使用・複製は固くお断りいたします。

FACTPD 260206-1

■フィデリティ・欧州中小型株・オープン Aコース(為替ヘッジ付き)/Bコース(為替ヘッジなし) 販売会社情報一覧(順不同)

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 資産運用業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○		
株式会社池田泉州銀行*	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第6号	○	○	
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○	
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○	
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第5号	○		○
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○		
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第6号	○		
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2938号	○		
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第37号	○		
株式会社十八親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○		
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○		
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○
ちばぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第114号	○		
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○	○	○
株式会社南都銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第15号	○		
南都まほろば証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第25号	○		
野村證券株式会社 ※一般社団法人 日本STO協会にも加入	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第134号	○		
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○	○	
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○	○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○	○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○	○	○
三菱UFJスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○	○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第33号	○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 ※一般社団法人 日本STO協会にも加入	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○
むさし証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第105号	○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○

*欧州中小型株・オープン・Bコースのみのお取扱いとなります。

* 上記情報は当資料作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
販売会社によってお申込みの条件、制限等が異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

CSIS260331-50